

Weekly Report



ロータリー:
変化をもたらす

2017~2018年度
国際ロータリーのテーマ
ロータリー:変化をもたらす
(ROTARY: MAKING A
DIFFERENCE)

2017~2018年度
名古屋瑞穂ロータリー
クラブ会長のテーマ
ロータリーの品格を高めよう!

創 立: 1980年(昭和55年)11月10日
会 長: 稲葉 徹
幹 事: 大嶽 達郎
クラブ広報委員長: 鈴木 健司
例 会 日: 毎週木曜日 PM12:30~
会 場: ヒルトン名古屋

事 務 局: 460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3/AMMNATビル7F
T E L: 052-211-3803
F A X: 052-211-2623
M A I L: 2760_nagoya@mizuho-rc.jp
U R L: http://www.mizuho-rc.jp/

第1802回例会

~基本的教育と識字率向上月間~
クラブテーマ:「熱田の杜・友愛・気品」

2017年9月14日(木) 晴れ 第10回

司 会: 鈴木淑久会場委員長
斉 唱: 「我らの生業」
ゲ ス ト: 医食タレント きくち教児さん
ビ ジ タ ー: 名古屋中RC 石原寿生さん

副会長挨拶

松井善則副会長

だいぶ過ごしやすい季節になってきました。今度の月曜日は敬老の日です。私も敬老の仲間入りなので、大分年をとって来ました。

最近思うことは自然環境が変わってきたということです。私自身、78年間生きてきた中で大きな災害は地震が1、2回来た程度のように思います。しかし、世界中でとんでもない台風や地震が来ているのを新聞やニュースで見ると、大きな変化が今起きているような気がして、どうなっていくのだろうと常に考えさせられています。

私が健康でいられるのは、空手を一生懸命していたからです。もう60年続いています。そのおかげでこうして皆さんの前で話が出来ているので、大変感謝しています。いつまで元気でいられるか分かりませんが、これからもっと頑張ろうと思っています。

空手の世界において、愛知・岐阜・三重・静岡の東海大会での中学生までの選手は大体約2000人おり、大きな大会となっていますが、そのうち女の子は2、3割ほどいます。また、4、5年の間で子どもたちは大変礼儀正しくなっていきます。「礼に始まり礼に終わる」というのが空手の精神ですが、社会に出てからも立派な人間になれるように、礼儀を教えるって頂きたいです。

私がこの歳になったので、子どもたち、若い人たちが元気に頑張ってもらいたいと常日頃思っております。それが今自分の生きがいのような気がします。



出席報告

広瀬弘幸出席副委員長

会員64名 出席44名 (出席計算人数48名)

出席率 78.6% 9月 7日は補填により 96.4%

ニコボックス

広瀬弘幸ニコボックス副委員長

- 9月20日は70才の誕生日です。 **近藤 雄亮さん**
- 先日、愛する妻の誕生日に素敵なお花をお贈りいただきありがとうございました。 **鶴田 浩さん**
- 今週、福岡西RCのお月見例会に訪問してきました。同行の皆様大変お世話になりました。また今朝、野球部会の練習でバッティングセンターに行きました。30分で汗ダクです。 **大嶽 達郎さん**

福岡西RCのお月見例会に出席して一昨日帰りました。性懲りもなく良く呑み良く遊んで一層親睦を深めて参りました。二日酔いのゴルフはグロス104と少し叩きましたがニヤピンをゲットして面目を果たして来ました。

野崎 洋二さん

9月11日福岡西RC「お月見例会」当クラブより9名のメンバーで参加してきました。いつもながらの歓迎ぶり、例会のすばらしさを感じ入りました。高村さん、野崎さんご出席ありがとうございました。 **稲葉 徹さん**

福岡西RC、お月見例会&親睦ゴルフ参加して来ました。皆さんに大変お世話になりました。ありがとうございました。 **湯澤 信雄さん**

五島で出会った青年が先日司法試験に合格し、昨日お祝いをしました。二日酔いでしたが、朝のバッティングセンターで汗を流し回復しました。

鈴木 淑久さん

本日野球の練習に参加させて頂きありがとうございました。

永草 孝憲さん

久しぶりのロータリーです。

長坂 邦雄さん

涼しくなりました。

内田 久利さん

幹事報告

大嶽達郎幹事

9月21日(木)はガバナー補佐訪問です。13:40からはガバナー補佐との第2回CAをヒルトン名古屋4階「竹林の間」にて行います。

敬老の日プレゼント

お祝いの言葉:村瀬俊高さん

この度は誠にありがとうございます。今日の豊かな日本は戦前、戦中、戦後の激動期を、弛まぬ努力と情熱で切り抜けてこられた先輩方のご活躍の賜物だと思っております。

昨今、IT化が進み変化が激しいと言われていますが、人間の本質的な部分はそう変わっていないと思います。先輩方とお話させて頂き、人間の深い部分について学べることは、後輩の一人として本当に得がたい経験だと思っています。今後とも先輩方と末永く楽しく過ごせる日々が続くことを心より祈念して、お祝いの言葉とさせていただきます。



お礼の言葉:田中政雄さん



本日は私が敬老対象者の中で一番若いのご挨拶させていただきます。現在77歳です。第二次世界大戦の時は生まれてすぐ戦争に入り、空襲に遭ったこともあります。そういう思い出を持ちながら育ち、この歳まで元気に過ごしてきました。これからもよろしく願い致します。本日はありがとうございました。

福岡西RCお月見例会訪問

9月11日(月)、国内友好クラブである福岡西RCのお月見例会に、稲葉会長はじめ9名の会員が参加しました。翌日には福岡カンツリー倶楽部にて親睦ゴルフ会を楽しみました。



卓話

医食タレント きくち教児さん

身体のシグナル!?!～本当にあるのですか?～

初めまして、きくち教児です。よろしくお祈りします。まず医食タレントとありますが、医と食についてお話しします。名古屋市中区には三師会という組織があり、健康についてのイベントを開催しています。三師会の三師というのは、医師、歯科医師、薬剤師のことです。そこでの私の役目は、三師の皆さんが持つ知識や情報を一般の方に分かりやすく届けることです。

医食の“医”とは鍼灸師のことです。鍼灸師は国家資格で、西洋医学や東洋医学だけでなく、かなり勉強しなければなりません。私は医療専門学校に3年間通い、資格を取りました。その頃私は「ズームイン!!朝!」のキャスターをしていました。その後「おめざめワイド」という番組に出ており、いつもその放送を終えてから通っていました。

“食”についてですが、私はフードコーディネーターであり、現在日本に12人しかいない食料師という資格を持っています。何をどう食べる、どう取り込んで栄養的にはどんな調理法があって味付けはどうするかということを行います。私は40年前に辻学園日本調理師学校を卒業し、国際観光ホテルナゴヤキャッスルに就職しました。そこでは調理場に入れず、婚礼担当として様々な会合の準備やイベントを企画しており、与えられた仕事は一生懸命やりました。その後調理場に入り、料理人としてブッシャーという肉をさばくより、お客様と接する方が魅力的と感じるようになりました。お客様はそれぞれ個性を持っているし、皇室関係の方や危ない方もいますが、全て同じ人として接客をさせていただきました。

医と食に関しては、ホテルの料理でも居酒屋料理でもそれぞれ良さがありますが、共通して言えるのは食品衛生管理は徹底しなければいけないということです。食べることは幸せに繋がるものだと思います。毒が口の中から入るかも知れないので、責任を持たなければいけません。

今から38年前の話ですが、私は東海ラジオで喋る仕事をしている時に、よく不平不満を言っていました。当たり前のことですが、ラジオは映像がないのと。面白いことを映像で皆に見せたい、いい情報を知らせたいとラジオのディレクターにいつも言っていました。すると履歴書を渡されたのでクビかと思ったのですが、中京テレビでリポーターを募集しているからこれでオーディションを受けていいと言われました。不平不満というのは表現方法の仕方にもよりますが、常に向上心を持って訴え続けていけば、受け止めてくれる方もいます。そのおかげでズームインでキャスターをするきっかけができました。

ストレスというのは身体の後ろ側に来ます。首、肩、腰、背中です。なぜでしょう。それは同じ姿勢をとっているということが関わっています。流れを作っておかなければならないのです。人間の身体というのは、リンパにしても血管にしても滞りがあると、肩こり腰痛になったりします。川でいうと、ゴミが溜まってヘドロでガスが発生しますが、ゴミを取って掃除すれば良いのです。ゴミが溜まりやすいところというのが、人間の身体で言うツボといわれるところ。ストレスがかかると後ろの筋肉を固くします。それを繰り返して

いると眼精疲労や肩が凝ったり首が痛くなったりするのです。実は背中には内臓に密接に関わりのあるツボがたくさんあります。身体の表面が固くなると内臓に影響します。内臓の調子が悪くなっても身体の表面に出ます。背中が痛い、腰が痛いと言っていたが実は腎臓に腫瘍が出来ていたという話もよく聞きます。痛みや違和感や痺れといったシグナルを放っておいてはいけません。

私が鍼灸師になるのを後押ししてくれた事柄の内1つは、母の死でした。母が口や歯が痺れると言ったので歯医者へ行き、鼻も違和感があるからと耳鼻科へ行きましたが、何もないと言われました。愛知学院大学歯学部先生に見せると、先生は名古屋大学の脳神経科に行きましようと言いました。脳腫瘍だったのです。その後母は2ヶ月で亡くなりました。最初に発見してあげられれば痛みも緩和できただろうし、もしかしたら孫の顔を見せることも出来たかもしれません。情報の欠如だったと思います。

ある程度年を重ねれば不調を完全に治すのは難しいかもしれません。それよりも、身体と上手に付き合って人生の歩みを進める方が簡単です。人間は年を重ねるとどんどん筋肉が落ちていきます。しかし老化して、例えば視力が悪くなってもそれと付き合っていくべきです。新しい眼鏡を作れば良いのです。目が疲れたら目のツボを柔らかくすれば良いと思っております。ツボは目にたくさんあります。耳にもたくさんあります。肩こりのツボも胃のツボもあります。そしてよく話題になるのが足のツボです。足のツボは東洋医学においては1つしかありません。また心が落ち着かなかったり不安になったりする時は何をするかというと、掌を揉むのが良いです。よく女優さんなどが緊張すると掌に人という字を書くと言いますが、これは精神をつかさどるラインなのです。

これから寒くなります。ゴルフをする時はあまり日に焼かない方が良いですし、風にあてるのも良くありません。背中には風門というツボがあります。風が入る門です。風の邪悪な気が入ります。そうすると風邪になります。漢字には全て意味があります。

背中や腰が痛かったり、眠れなかったりする事は自律神経に関わります。自律神経は鬱にも影響しており、睡眠不足で良い睡眠が取れないと鬱になって、自ら命を絶つこともあります。今朝テレビで、「自殺者は7年連続で減っているものの、それでも年間2万人以上が亡くなっている」と知りました。交通事故では年に約7000人が亡くなっているそうですが、自ら2万人以上が命を絶つのです。これは国や自治体を挙げて対策を練る必要があるのではないかと考えています。

私は2年前から手が痺れるようになり、1年間は我慢しました。ゴルフでボールを打つ度にダメになりました。ゴルフを辞めれば、痺れたままではありますがそれなりに生きていけます。手術をすればゴルフは出来ませんが、結局手術を受けました。手術のリスクを越えてでも踏み切ったのは、思う存分ゴルフをしたかったからです。要するに“無類のゴルフ好き”なのです。それからもう1年経ちます。皆さんも医療関係でもし心配なことがあれば是非仰ってください。今日はありがとうございました。



例会のご案内

■今週の行事 9月21日(木) ガバナー補佐訪問

■次週の卓話 9月28日(木)

テ — マ : 新会員イニシエーションスピーチ

会 員 卓 話 : 松田浩孝さん

■次々週行事 10月4日(水) ガバナー公式訪問

場 所 : 名古屋観光ホテル